

2020年3月期 第2四半期決算短信 [IFRS] (連結)

2019年10月31日

上場会社名 豊田合成株式会社 上場取引所 東 名

コード番号 7282 URL http://www.toyoda-gosei.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮﨑 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名)後藤 敏夫 TEL 052-400-5131

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上4	又益	営業利益		営業利益 税引前利益		四半期利益		親会社の 所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	421, 426	4. 1	18, 755	73. 3	18, 761	60. 5	13, 749	91.1	12, 446	116. 1	6, 874	△41.9
2019年3月期第2四半期	404, 868	3. 8	10, 819	△44.7	11, 686	△41.5	7, 195	△46.1	5, 758	△51.7	11, 836	△37.5

	基本的 1 株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	96. 16	-
2019年3月期第2四半期	44. 49	-

(2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	717, 477	382, 041	356, 422	49. 7
2019年3月期	708, 129	380, 145	354, 120	50. 0

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭					
2019年3月期	_	30.00	-	30.00	60. 00					
2020年3月期	_	30.00								
2020年3月期(予想)			-	30.00	60. 00					

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収	売上収益		営業利益		税引前利益		f有者に i期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	845, 000	0. 5	41, 000	12. 3	42, 000	12. 4	25, 000	7. 3	193. 15	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有 新規 1社 (社名)豊田合成九州株式会社、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:有

② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注)詳細は、添付資料P.10「(5)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 3.重要な会計方針」をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	130, 010, 011株	2019年3月期	130, 010, 011株
2020年3月期2Q	575, 048株	2019年3月期	574, 900株
2020年3月期2Q	129, 435, 059株	2019年3月期2Q	129, 435, 518株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績はその情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、株価・為替動向等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3)要約四半期連結持分変動計算書	7
(4)要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(要約四半期連結財務諸表注記)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期の売上収益は、日本における主要顧客の生産台数の増加等により、4,214億円(前年同四半期比4.1%増)と増収となりました。

利益につきましては、前期の独禁法関連損失の反動や全社をあげた合理化努力や増販効果等により、営業利益は 187億円(前年同四半期比 73.3%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 124億円(前年同四半期 116.1% 増)と増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①日本

主に主要顧客の生産台数増加等により、売上収益は 2,075億円(前年同四半期比 8.6%増)となりました。利益につきましては、前期の独禁法関連損失の反動等に加え、合理化努力や増販効果により、セグメント利益は 72億円(前年同四半期のセグメント損失 12億円)となりました。

② 米 州

売上収益は日系や外資系カーメーカーへの拡販により 1,243億円 (前年同四半期比 1.3%増) と増収となりました。利益につきましては、原材料の値上がりや償却費の増加等はありましたが、合理化努力等により、セグメント利益は 86億円 (前年同四半期比 2.5%増) となりました。

③アジア

売上収益は中国における主要顧客の生産台数の増加等により、1,002億円(前年同四半期比 1.1%増)と増収となりました。利益につきましては、増販効果等はありましたが、製品構成の悪化等により、セグメント利益は58億円(前年同四半期比 9.3%減)となりました。

④欧州・アフリカ

売上収益は 200億円 (前年同四半期比 9.7%減) となりました。利益につきましては減販の影響もあり、セグメント損失は 29億円 (前年同四半期のセグメント損失 26億円) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産は、主に有形固定資産の増加に伴い 93億円増加し、7,174億円となりました。負債はリース負債の増加等により 74億円増加し、3,354億円となりました。また、資本につきましては、利益剰余金の増加等により 18億円の増加し、3,820億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、売上収益 8,450億円、営業利益 410億円、税引前利益 420億円、親会社の所有者に帰属する当期利益 250億円を見込んでおり、上記予想は2019年7月31日に公表した数値から変更していません。

なお、為替レートにつきましては、第3四半期以降で1米ドル=110円、通期で1米ドル=109円を前提としています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	107, 311	116, 067
営業債権及びその他の債権	179, 791	168, 969
その他の金融資産	10, 824	9, 539
棚卸資産	63, 647	62, 349
その他の流動資産	20, 531	22, 712
流動資産合計	382, 106	379, 638
非流動資産		
有形固定資産	257, 728	270, 956
無形資産	2, 327	2, 948
その他の金融資産	39, 190	36, 385
持分法で会計処理されている投資	13, 897	14, 485
退職給付に係る資産	3, 722	3, 544
繰延税金資産	5, 434	6, 086
その他の非流動資産	3, 722	3, 431
非流動資産合計	326, 023	337, 839
資産合計	708, 129	717, 477

		(手匠・日刀口)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	140, 660	130, 050
借入金	32, 396	29, 086
その他の金融負債	6, 216	8, 062
未払法人所得税	3, 221	2, 494
引当金	1, 499	1, 572
その他の流動負債	10, 313	9, 931
流動負債合計	194, 309	181, 198
非流動負債		
社債及び借入金	93, 089	100, 721
その他の金融負債	348	13, 037
退職給付に係る負債	34, 320	34, 758
引当金	115	106
繰延税金負債	3, 558	3, 442
その他の非流動負債	2, 242	2, 171
非流動負債合計	133, 674	154, 238
負債合計	327, 983	335, 436
資本		
資本金	28, 027	28, 027
資本剰余金	26, 968	26, 968
自己株式	\triangle 1, 219	△1, 219
その他の資本の構成要素	14, 674	8, 157
利益剰余金	285, 669	294, 488
親会社の所有者に帰属する持分合計	354, 120	356, 422
非支配持分	26, 024	25, 619
資本合計	380, 145	382, 041
負債及び資本合計	708, 129	717, 477

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 (要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上収益	404, 868	421, 426
売上原価	△356 , 921	△372, 114
売上総利益	47, 946	49, 312
販売費及び一般管理費	△31, 070	△30, 958
その他の収益	1, 184	1, 078
その他の費用	△7, 240	△676
営業利益	10, 819	18, 755
金融収益	1, 781	1, 520
金融費用	△1, 203	△2, 035
持分法による投資利益	287	521
税引前四半期利益	11, 686	18, 761
法人所得税費用	△4, 490	△5, 012
四半期利益	7, 195	13, 749
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5, 758	12, 446
非支配持分	1, 436	1, 303
四半期利益	7, 195	13, 749
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	44. 49	96. 16
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	-	_

(自 2018年	—————— 連結累計期間 ₣4月1日	当第2四半期連結累計期間
	F9月30日)	(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益	7, 195	13, 749
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	1, 310	308
確定給付制度の再測定	△209	$\triangle 90$
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	7	△7
合計	1, 109	210
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3, 595	$\triangle 7,275$
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△63	188
合計	3, 531	△7, 086
税引後その他の包括利益	4, 640	△6, 875
四半期包括利益	11, 836	6, 874
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10, 359	6, 185
非支配持分	1, 477	688
四半期包括利益	11, 836	6, 874

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

			親会社の所有者	に帰属する技	寺分		
	·				その他の資	本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業 活動体の 換算差額	そ包を の抵通 の が の が の が の が の で の で の で の で の の で の で の で の で の で の で の で の を を を を を を を を を を を を を	確定給付制度の再測定	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	28, 027	29, 055	△1, 218	△2, 400	16, 726		14, 326
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益			_	3, 477	1, 318	△195	4,600
四半期包括利益合計			_	3, 477	1, 318	△195	4,600
自己株式の取得	-	-	$\triangle 0$	-	-	-	-
配当金	-	_	-	-	-	-	-
支配継続子会社に対する 持分変動	-	△2, 128	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	195	195
所有者との取引額合計		△2, 128	△0	_		195	195
2018年9月30日時点の残高	28, 027	26, 926	△1, 218	1, 077	18, 045		19, 122
	親会	社の所有者に帰属	する持分				
	利益剰	余金	合計		卡支配持分	Î	計
	百万		百万円		百万円	<u> </u>	万円
2018年4月1日時点の残高		270, 354	340,	546	25, 11	.1	365, 657
四半期利益		5, 758	5,	758	1, 43	36	7, 195
その他の包括利益		-	4,	600	4	10	4,640
四半期包括利益合計		5, 758	10,	359	1, 47	77	11,836
自己株式の取得		_		△0		_	△0
配当金		△3,624	△3,	624	△1,92	25	$\triangle 5,550$
支配継続子会社に対する 持分変動		-	$\triangle 2$,	128	40	06	△1,722
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		△195		-		-	-
所有者との取引額合計		△3,820	△5,	754	△1,51	.9	△7, 273
2018年9月30日時点の残高		272, 293	345,	151	25, 06	69	370, 220

25, 619

382, 041

356, 422

			親会社の所有者	に帰属する技	寺分			
	-			その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 包括利じ価値 で 公正価値 で 資資本性 金融資産	確定給付制度の再測定	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年4月1日時点の残高	28, 027	26, 968	△1, 219	△823	15, 498		14, 674	
四半期利益	_	-	-	-	-	-	-	
その他の包括利益			_	△6, 480	301	△81	△6, 260	
四半期包括利益合計			_	△6, 480	301	△81	△6, 260	
自己株式の取得	_	-	△0	-	-	_	_	
配当金	-	-	-	-	-	-	-	
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	-	△338	81	△257	
その他	-	-	_	-	-	-	-	
所有者との取引額合計			△0	_	△338	81	△257	
2019年9月30日時点の残高	28, 027	26, 968	△1, 219	△7, 304	15, 461		8, 157	
	親会	社の所有者に帰属	 する持分					
	利益剰	余金	合計		非支配持分	Î	合計	
	百万		百万円		百万円	— — 百	万円	
2019年4月1日時点の残高		285, 669	354,	120	26, 02	24	380, 145	
四半期利益		12, 446	12,	446				
その他の包括利益		_	△6,	260	△61	.5	△6,875	
四半期包括利益合計		12, 446	6,	185	68	38	6, 874	
自己株式の取得		_	<u> </u>	Δ0			△0	
配当金		△3,883	△3,	883	△1,53	38	△5, 422	
その他の資本の構成要素から								
利益剰余金への振替		257		-		_	-	
その他		-		-	44	14	444	
所有者との取引額合計		△3,626	△3,	883	△1,09	94	△4, 978	

294, 488

2019年9月30日時点の残高

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	11,686	18, 761
減価償却費及び償却費	16, 534	18, 510
金融収益	$\triangle 1$, 316	$\triangle 1,519$
金融費用	2, 762	1, 759
持分法による投資損益(△は益)	△287	△521
固定資産売却損益(△は益)	189	305
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 5,007$	△279
営業債権及びその他の債権の増減額	11 407	7,005
(△は増加)	11, 427	7,605
営業債務及びその他の債務の増減額	5 440	4.5.050
(△は減少)	5, 448	$\triangle 5,056$
その他	△11,030	$\triangle 1,917$
小計	30, 406	37, 647
利息の受取額	920	1, 133
配当金の受取額	232	576
利息の支払額	$\triangle 1,209$	$\triangle 1,464$
法人所得税の支払額	$\triangle 8,306$	$\triangle 6,725$
営業活動によるキャッシュ・フロー	22, 043	31, 167
投資活動によるキャッシュ・フロー		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
定期預金の預入による支出	$\triangle 4,813$	$\triangle 9,262$
定期預金の払戻による収入	7, 406	10, 649
有形固定資産及び無形資産の取得による		,
支出	$\triangle 25,725$	$\triangle 23,554$
有形固定資産及び無形資産の売却による		
収入	705	79
投資の取得による支出	$\triangle 211$	△585
投資の売却による収入		1, 432
その他	10, 588	882
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△12, 049</u>	<u>△20, 358</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	22, 361	91, 359
短期借入金の返済による支出	$\triangle 10, 187$	$\triangle 93,321$
長期借入れによる収入	△10, 101	10,999
長期借入金の返済による支出	$\triangle 8,304$	$\triangle 2,667$
配当金の支払額	$\triangle 3,624$	$\triangle 3,885$
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle 1,925$	$\triangle 1,538$
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の	$\triangle 1,920$	△1, 550
売却による収入	2, 117	_
その他	△235	△1,009
財務活動によるキャッシュ・フロー	200	$\triangle 62$
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10, 194	10, 745
現金及び現金同等物の期首残高	97, 991	107, 311
現金及び現金同等物に係る換算差額	362	$\triangle 1,989$
現金及び現金同等物の期末残高	108, 548	116, 067
フu 业人 O ブu 业 [P] オガツ/対Jへ7人[P]	100, 540	110,007

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表注記)

1. 報告企業

豊田合成株式会社(以下、当社という。)は日本に所在する企業です。当社の要約四半期連結財務諸表は、2019年9月30日を期末日とし、当社およびその子会社、ならびにその関連会社に対する持分(以下、「当社グループ」という。)により構成されています。

当社グループは、自動車部品の製造販売を主な事業としています。その事業の内容については注記「セグメント情報」に記載しています。

2. 作成の基礎

(1) 要約四半期連結財務諸表がIFRSに準拠している旨の記載

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府例第64号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号「期中財務報告」に準拠して作成しています。

本要約四半期連結財務諸表は、2019年10月31日に取締役会によって承認されています。

(2) 測定の基礎

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、注記「3. 重要な会計方針」に記載のとおり、公正価値で測定されている特定の金融商品等を除き、取得原価を基礎として作成しています。

(3) 機能通貨および表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、百万円未満を切捨てて表示しています。

(4) 重要な会計上の見積りおよび見積りを伴う仮定

IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用ならびに資産、負債、収益および費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積りおよび仮定を行うことが義務付けされています。 実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積りおよびその基礎となる仮定は継続して見直ししています。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間およびそれ以降の将来の会計期間において認識しています。

要約四半期連結財務諸表で認識する金額に影響を与える会計上の判断、見積りおよび仮定は前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様です。

3. 重要な会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、年間の見積実効税率に基づいて算定しています。 当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しています。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の 決定および業績を評価するため定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、自動車部品の製造、販売を行っており、取り扱う製品について国内においては当社および 国内連結子会社、海外においては現地連結子会社が、それぞれ独立した経営単位として各地域における包括的 な戦略を立案し、事業活動を展開しています。したがって、当社グループは、自動車部品の製造、販売を基礎 とした各社の所在地別のセグメントから構成されています。

具体的には「日本」、「米州」、「アジア」、「欧州・アフリカ」の4つを報告セグメントとしています。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益および業績は以下のとおりです。 なお、セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいています。 また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	米州	アジア	欧州・ アフリカ	計	合計 	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	176, 396	120,735	86, 632	21, 103	404, 868	404, 868	_	404, 868
セグメント間の内部売上収益	14, 774	2,004	12, 447	1, 116	30, 343	30, 343	△30, 343	-
合計	191, 170	122,740	99, 080	22, 220	435, 211	435, 211	△30, 343	404, 868
セグメント利益又は損失(△)	△1, 228	8, 405	6, 408	△2, 687	10, 898	10, 898	△78	10, 819
金融収益								1, 781
金融費用								△1, 203
持分法による投資利益								287
税引前四半期利益								11,686

- (注) 1 セグメント利益又は損失の合計額は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。
 - 2 調整額はセグメント間取引消去等です。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	米州	アジア	欧州・ アフリカ	計	合計	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	193, 536	122, 332	86, 247	19, 310	421, 426	421, 426	-	421, 426
セグメント間の内部売上収益	14, 031	2,022	13, 952	763	30, 769	30, 769	△30, 769	-
合計	207, 567	124, 354	100, 200	20, 074	452, 196	452, 196	△30, 769	421, 426
セグメント利益又は損失(△)	7, 258	8,619	5, 810	△2, 992	18, 696	18, 696	59	18, 755
金融収益								1,520
金融費用								△2,035
持分法による投資利益								521
税引前四半期利益				·				18, 761

- (注) 1 セグメント利益又は損失の合計額は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。
 - 2 調整額はセグメント間取引消去等です。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(単位・億円未満切捨て)



2020年3月期 第2四半期 決算概要

<u>1. 連結業績</u>

2. 連結財政状態計算書

					(単位:億円を	ト満切捨て)
区分		当第2四半期		半期	増	減
	(2019/4	~2019/9)	(2018/4~2	2018/9)		
売 上 収 益	4,214	100 %	4,048	100 %	165	4.1 %
営 業 利 益	187	4.5	108	2.7	79	73.3
税引前利益	187	4.5	116	2.9	70	60.5
親会社の所有者 に帰 属 す る 四 半 期 利 益	124	3.0	57	1.4	66	116.1
基 本 的 1 株 当 た り 四 半 期 利 益	96.1	6円	44.49	円	51.67円	
為替レート(US\$)	109円		110円		▲1円	
連結子会社数 [] 内 訳 持分法適用会社数	58社 [国内:14、海外:44]		57社 [国内:13、海外:44]		1社 [国内:1、海外:-]	
时刀瓜迴用云紅奴	8社		7社		1社	

				1	(年四.	思门不凋	9JJD C/
資	産の	部		負債	責•資本 <i>σ.</i>	部	
科目	当第2 四半期	前期	増 減	科目	当第2 四半期	前期	増 減
流動資産	3,796	3,821	▲24	流動負債	1,811	1,943	▲ 131
現金預金	1,160	1,073	87	営業債務等	1,300	1,406	▲106
営業債権等	1,689	1,797	▲108	借入金	290	323	▲33
たな卸資産	623	636	▲ 12	その他	220	212	8
その他	322	313	8				
				非流動負債	1,542	1,336	205
				借入金等	1,007	930	76
				その他	535	405	129
				(負債計)	3,354	3,279	74
非流動資産	3,378	3,260		資本	3,820	3,801	18
有形固定資産	2,709	2,577	132	資本金	280	280	-
無形固定資産	29	23	6	資本剰余金	269	269	-
投資その他	639	659	▲20	利益剰余金等	2,932	2,844	88
				その他の資本の	81	146	▲ 65
				構成要素			
				非支配持分	256	260	▲ 4
合 計	7,174	7,081	93	合 計	7,174	7,081	93

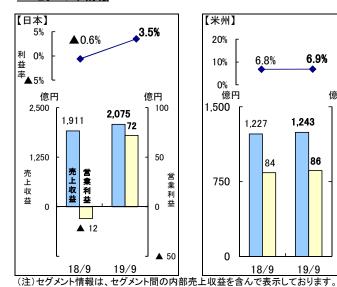
3. 営業利益増減要因(対前年同四半期比較)

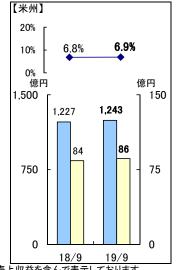
		(単位:億円)		
増益要	因	減益要に	因		
合理化努力	75	製品構成・ 価格改訂の影響等	74		
増販効果	49	償却費の増加	14		
その他収支	64	原材料の値上がり	9		
		経費の増加	6		
		労務費の増加 および為替の変動	6		
計	188	計	109		
差引 : 営業利益79億円増益					

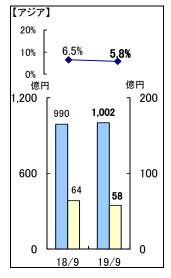
5. 1株当たり配当金

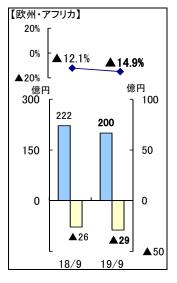
				(単位:円)
区	分	中間配当	期末配当	年間(予定)
	2020年 3月期 30		30	60

4. セグメント情報

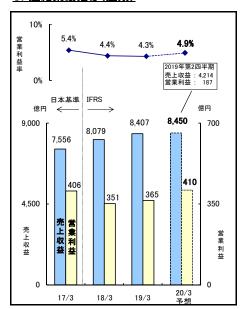






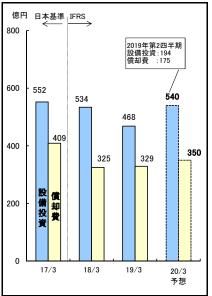


6. 連結業績推移(通期)



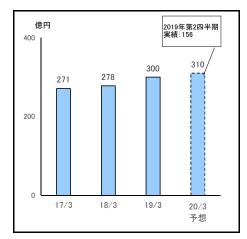


7. 設備投資・減価償却費の推移



		(単位:億円)
Σ	☑ 分	2020年3月期
Ľ	<u>.</u> //	通期(予想)
設	国内	250
備投資	海外	290
	計	540
	国内	140
償却費	海外	210
	計	350

8. 研究開発費の推移



(参考)連結売上収益明細

品 名	当第2四半期 (2019/4~2019/9)		前年同I (2018/4~		増	減
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
ウェザストリップ 製 品	609	% 14.5	638	% 15.7	▲ 28	% ▲ 4.4
機能部品	759	18.0	626	15.5	133	21.3
内外装部品	1,589	37.7	1,617	40.0	▲ 28	▲ 1.7
セーフティシステム 製 品	1,255	29.8	1,166	28.8	88	7.6
合 計	4,214	100.0	4,048	100.0	165	4.1

(単位:億円未満切捨て)

通期予想 (2019/4~2020/3)				
金額	構成比			
1,250	% 14.8			
1,450	17.1			
3,250	38.5			
2,500	29.6			
8,450	100.0			